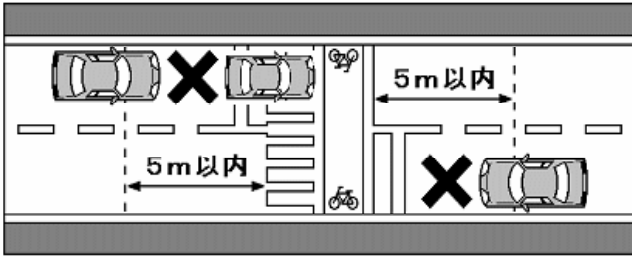
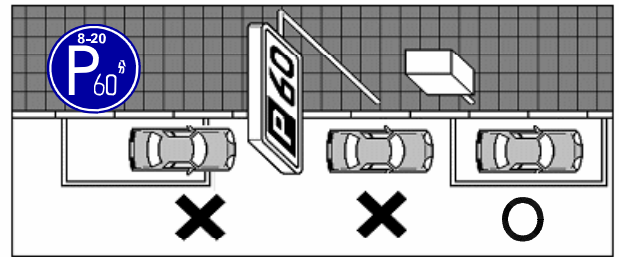


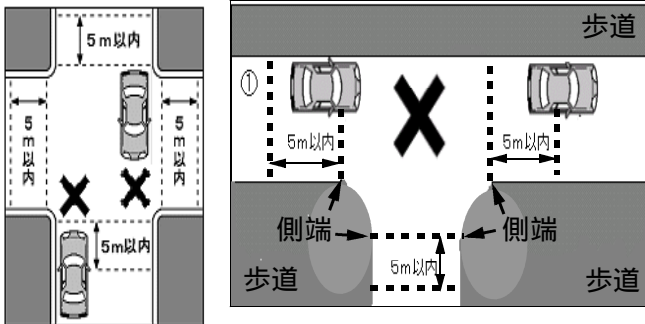
駐車禁止除外指定車標章を掲出しているにもかかわらず駐車違反となる場所・方法の一例



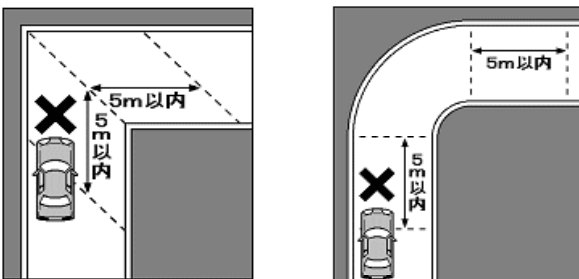
横断歩道上、自転車横断帯上  
横断歩道、自転車横断帯の前後の側端から  
5メートル以内



時間制限駐車区間(パーキング・メーター及び  
パーキング・チケット発給設備の設置場所)の  
指定された駐車枠(白線内)の外側



交差点及び交差点の側端から5メートル以内



道路のまがりかどから5メートル以内



路側帯の幅が75センチ以下の場合、車道の左側端(線)に沿うこと。

路側帯の幅が75センチを超える場合は、その路側帯に入り左側に75センチの余地をあげること。

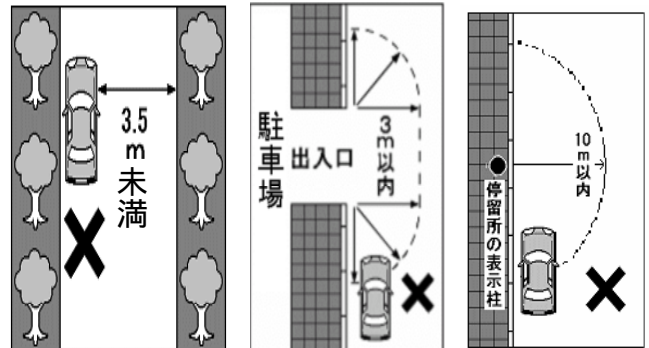
路側帯に車両の全部が入っても、まだその左側に75センチを超える余地がある場合は路側帯の標示(線)に沿うこと。各路側帯の中に入らず、車道の左側端(線)に沿うこと。

と については、無余地場所違反(右側部分余地)にも注意。

**標章を掲出しているにもかかわらず、どこにでも駐車できるわけではありません！**

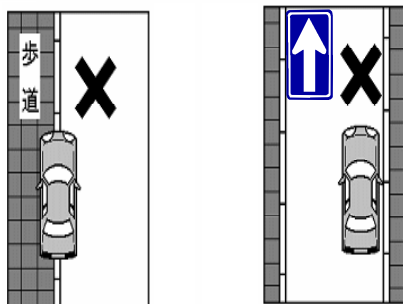
運転される方は、駐車できる場所を必ず確認してください。

**重要**



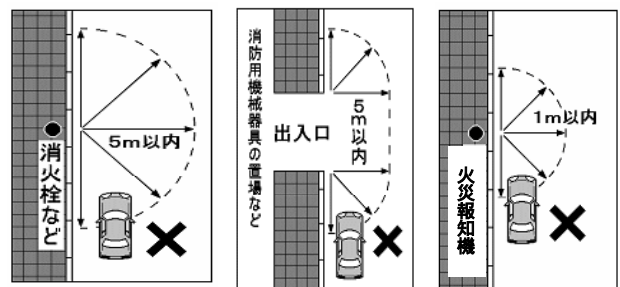
道路の右側余地が3.5メートル未満  
駐車場出入口から3メートル以内  
バス停などの停留所から10メートル以内

左側端に沿わない駐車



歩道上駐車

右側駐車



消火栓から5メートル以内  
消防用器具庫から5メートル以内  
火災報知機から1メートル以内

他にも駐車違反となる場所や駐車の方法があります。